

森の子の一年



森の子ではホームページで育児日記を連載しています。

<http://www.ultraman.gr.jp/~shalom/morinoko-index.htm>

お問合せ先

辰口 智子 0263-82-0130

江藤 智子 0263-82-0393



野外保育

森の子



since 2002
MORI NO KO



森の子はこんなところですよ



森の子は穂高町有明豊里で野外保育を行っている園です。
2003年度は保育士1名に補助として保護者が1名ずつ交替で入り、園児10名(3~5才児)の保育に当たっています。

今、日本の子どもたちは、自然に触れる機会が非常に少なくなっていて、子どもたちの自然との乖離が心配されています。緑がいっぱいに見える地方においても、それは同じだと思います。

子どもたちを毎日、自然の中で思い切り遊ばせたい。日常的に木や土や虫たちと触れあえる環境で過ごさせたい。少人数で一人一人の子どもたちを大切にしたい。細かな保育ができ、異年齢どうしのかかわりも多い小さな園で過ごさせたい。園に預け、放しでなく、親もある程度保育にかかわってほしい... そんな願いを持った親たちと保育士により、2002年4月に「森の子」は発足しました。

子どもたちは、毎日泥んこになって、藪に分け入ったり、穴を掘ったり、木に登ったり、焚火をしたり、虫を捕えたり、花や木の実やキノコを採ったりして、五感をフルに移動させて遊んでいます。そして自然の恵みの中、逞しく育っています。親たちも、毎日森の子の林に来ることで、季節の移ろいを肌で感じ、時に保育当番に入って、子どもたちの逞しさを、感性の豊かさに感心させられ、また、何の変哲もない林の豊かさにも驚かされています。



保育時間

月曜～金曜 8:30～14:00

春夏冬の長い休みは、一般の幼稚園、学校と同程度です。



保育場所

森の子の園庭や、そのまわりの林、畑が中心で、牧やしゃくなげ荘の辺りまで遠出することもあります。雨の日や冬はシャロムヒュッテの一部も使わせてもらっています。



運営は保護者と保育士の話し合いですめられています。



森の子の一日

8:30	登園	自由遊び
9:00	手あそび・うた・名前呼び	
10:00	朝の会	
11:00	さんぽ	
12:00	昼食	
13:00	自由遊び	
14:00	帰りの会	
14:30	降園	

月曜日はぬらし絵をやっています。



穴をほったり、川をつくらったり、ドングリを集めたり、おまごをしまったり、ごっこ遊びをしたり... いろんな遊びをしています。

林の中や畑へ。雨の日や冬もカッパやスキウェアを着て出かけます。遠出の日はお弁当の入ったリュックサックをしょって行きます。木曜日は野外調理の日。焚火でみそ汁やカレー、かぼちゃケーキ、よもぎ団子などをつくります。

絵本のよみかせ
うた
手あそび

